

策定スケジュール



令和8年度

- ・基礎調査や市民意識調査(アンケート調査)などを実施
- ・市から「桐生市総合計画審議会(以下、審議会)」へ諮問



令和9年度

- ・意見提出手続(パブリックコメント)を実施
- ・審議会から市への答申
- ・市議会に議案として提出

策定体制

皆様のご意見を、
ぜひ聞かせてください！

審議会

審議会は、有識者・各種団体に所属する人・市民委員により構成し、計画(案)を答申していただきます。市民委員の募集については13ページをご覧ください。

市民参画

アンケート調査・ワークショップの実施、市民提言の募集、パブリックコメントなど、さまざまな市民参画の機会を設けます。

市議会

審議会からの答申を経て、市議会に基本構想・基本計画の策定に関する議案を提出し、審議していただきます。

目指す計画のかたち

「市民満足度」の向上

それぞれの施策に対する目標指標は、「市民満足度」の向上に重点を置いたものにします。市民との双方向の指標として設定することにより、市民一人ひとりの幸福実感度の向上につなげます。

女性・若者から選ばれる桐生市

人口減少対策として力を入れている「女性・若者から選ばれる桐生市」の実現に向けた取り組みを盛り込んだ計画を目指します。

根拠に基づく政策立案

E B P M(証拠に基づく政策立案)の考え方にに基づき、客観的なデータ分析を踏まえた施策の立案や適切な指標設定を行い、その後の評価・分析・改善につなげます。

「誰一人取り残さない」社会

「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すSDGs(持続可能な開発目標)や「ゆっくりリズムのまち桐生」の考え方を取り入れた計画を目指します。

見やすく。分かりやすく。

誰にとっても、見やすく、分かりやすいよう、内容のスリム化を図ります。また、明快でわかりやすい言葉やレイアウト、写真などを用いて、手に取った人が読み進めたいくなるような計画づくりに努めます。

社会状況の変化に柔軟な発想

人口の将来展望をはじめ、気候変動に伴う災害の激甚化や頻発化、脱炭素社会、SDGs、DX、持続可能な行財政運営など社会経済状況の変化を捉えつつ、柔軟な発想での計画づくりに努めます。